



2月18日

東地申33号

「2021年度営業関係施策（その2）」についての申し入れ

【渋谷駅】団体交渉を行う！（その1）

1. 渋谷駅乗客パートにおいて、これまで行ってきた安全のレベルアップに対する取り組み、渋谷駅輸送業務に必要な知識、技能を有する社員育成について認識を明らかにすること。

回答：これまで安全に関する教育は実施しており、引き続き社員の育成に努めていく考えである。

組合

- ◆渋谷駅のホームの特徴は？
- ◆乗客パートの使命は、お客さまの安全を守り、輸送サービスの品質を低下させないことという認識か？
- ◆社員にお客さまを守るスキルが必要であると考えているが会社の認識は？

会社

- ◆乗降客数が多く、工事による環境変化も多い。ホーム形状もカーブして危険な箇所がある。
- ◆安全をまもり、輸送サービスの品質を低下させない認識だ。
- ◆社員スキルの維持・向上は重要だと認識している。

2. 渋谷駅ホーム体制を見直す目的と考え方について明らかにすること。

回答：グループ経営ビジョン「変革2027」、「駅の変革」のスピードアップに向け、効率的でより生産性の高い業務執行体制を構築し、当社グループの持続的成長につなげていくため、駅の運営体制の見直しを行うものである。

組合

- ◆ITV で安全性が低下しない根拠と、現在発生している安全に関わる事象の件数が減るといふ考えか？
- ◆ホームの安全は立番が判断しているという認識か？
- ◆1番線ホームの安全確保には立番が必要という認識か？

会社

- ◆現在1番線原宿方に立番を配置している箇所の視認性がITV 設置により確保出来るようになり、安全上問題ないと判断した。事象の件数を減らすという意味合いではない。
- ◆安全を確認して乗降終了合図を掲出していることから、ホームの安全の判断は立番が行なっている。
- ◆1番線ホームの視認性確保、安全の確認の役割があるという認識だ。

3. 2019年度、渋谷駅1番線ホームにおいて発生した列車非常停止警報装置の取扱い件数、お客さまが列車とホームの間に挟まった件数、お客さまが線路内に転落した件数、荷物がドアに挟まり対応した件数を明らかにすること。また、各件数が施策実施後に低下する考え方と理由を明らかにすること。

回答：ホーム上 ITV の整備により駅社員の視認性が確保されることから、体制の見直しを行うものである。なお、お客さまの安全確保については、引き続き取り組んでいく考えである。

組合

- ◆求めた数値と各数値が低下する根拠は？
- ◆ホームドア設置前に今回の施策を行うに至った考え方は？

会社

- ◆指令の輸送概況を調べての件数は、列停が25件、線路転落18件、お客さまが列車とホームの間に挟まった件数が数件。
- ◆今施策では、ITV の整備で視認性の確保が出来ることによる体制変更を考えている。ホームドアは転落防止等の観点であり、リンクするとは考えていない。



2月18日

東地申33号

「2021年度営業関係施策（その2）」についての申し入れ

【渋谷駅】団体交渉を行う！（その2）

<3項続き>

組合

◆事故が起こった時には社員は守られるのか？以前、他社で転落事故が起こったときには、賠償命令が出ている。

◆各数値、ホームで発生している事象が減少しない場合、2名体制に戻すこと

会社

◆取扱い誤りが無かったかなど調査して、社員が正しい取り扱いを行なっていれば、責任を問われることはないと考えている。

◆様々な要素を踏まえて決めていくが、現段階では必要ないと考えている。今後、状況が変わり著しく問題だとなれば、色々な策を検討しなければならないと考えている。

事象の件数について、現場の記録と乖離がある！

再度見直していくことを求める！

4. 出札、改札からの応援を取りやめ、乗客パート単体で運用できる要員の確保を行い、渋谷駅輸送業務に必要な知識、技能を有する社員育成を計画的に行なえる体制を構築すること。

回答：提案の体制で対応可能と考えている。

組合

◆現場では、出改札から乗客パートへの応援の目的は、コロナ対応と聞いているが、改めて目的は？

◆現場で行なっている仕事は経験労働である。日々担務が変わってしまっている現状では、経験が積めず、レベルアップは出来ない。アンケートでは、回収した中で95%の社員が今回の施策で安全は向上しないと知っている。

◆要員不足で見習いが増えるなどして、業務習得が進まない。改札から出札へ見習いに来て一本立ちまで4ヶ月かかっている。ホームはもっと少ない。見習いを計画的に行える要員を確保と、見習いを行える柔軟な体制をとるべきだ。

◆勉強会に支社も来て頂けるのか？

会社

◆2015年位から、社員の多能化を目的に考えがあった。コロナ対策で更に深度化している。

◆社員の不安を払拭していくことが管理者や支社の役割だと認識している。支社も出来ることはやっていく。

◆社員がどのようにレベルアップしていくのかは考えていかなければならない。しっかりとサポートしていきたいと考えている

◆都合があれば、是非呼んで頂きたい。

組合

渋谷駅における教育の考え方をしめすこと。
社員の意見を踏まえた育成方法とすること

確認！

駅の中で検討していく。支社からも伝える。 会社

5. 渋谷駅1番線ホームにおいて、安全を確認するために必要な設備を整えること。また、社員がゆとりを持って働ける環境を整備する観点から、渋谷駅ホーム事務室に水道設備とトイレを設置すること。

回答：必要な設備の整備は行っていく考えである。

組合

◆1番線ホームの視認性を確保するため、社員が乗ることが出来る台を設置すること。

◆ホーム事務室にトイレと水道設備を設置すること。

会社

◆台を設置しなくても視認性は確保出来ている認識である

◆各ホームにトイレを設置するスペースが無い。検討しているが、苦勞している。引き続き検討していく。

安全確保と充実した教育体制を求めて施策の検証を行っていきます！